

東京 2020 パラリンピック競技大会
日本代表選手団帯同医師・看護師 選考手順および選考基準

日本障がい者スポーツ協会
日本パラリンピック委員会

【選考手順】

1. 陶山医学委員長の指示の下、医学委員会広報担当である山本医師を通じ、当協会公認障がい者スポーツ指導者である障がい者スポーツ医苑にメールで周知。および当協会ホームページで周知し公募を行う。
(令和2年1月24日公募開始、令和2年2月17日締切り)。
2. JPSA 医学委員会の陶山医学委員長、同じく同委員会の東京 2020 医務関係調整部会の和田野医学委員、および井田 JPC 事務局長による選考会を実施。以下の選考基準に基づき、帯同医師 3 名、看護師 3 名を選出する。
3. 選考会で選出後、JPC 運営委員会にて正式決定とする。

【募集医師・看護師】

- ・ 医師：内科系 1 名～2 名、外科系 1 名～2 名
リハ医あるいは他科の医師 1 名
- ・ 看護師 3 名

【選考基準】

1. 派遣に際して勤務先の了解が得られること。
2. 日本代表選手団を派遣する全日程を通して帯同可能であること。
3. パラリンピック競技大会、国際競技大会、ジャパンパラ競技大会に事前の参加経験があること。
4. 医療チームとして協調性があること。
5. その他：女性医師を少なくとも 1 名は含むこと。

(以 上)